

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	きくち としのぶ	
氏名	菊地 俊延	
所属・役職	三井物産セキュアディレクション（株）公共事業部 プリンシパ ルコンサルタント 元 東京都総務局行政改革推進部 システム評価担当課長	
活動拠点	関東（東京都）が中心ですが全国対応可能です。	
略歴	2001 年 イノベートストラテジー 株式会社 代表取締役 2007 年 東京都総務局行政改革推進部システム評価担当課長（任期付） 「システム現状調査」「業務情報システム最適化計画策定」 「システムアセスメント（評価）実施及び評価制度改正」 「予算査定、調達支援」「セキュリティポリシー制度改正及び指導」、など 2012 年 株式会社 宮崎県ソフトウェアセンター 「BCP（業務継続計画）策定及び訓練」 「サーバ仮想化統合基盤プロジェクト支援」、など 2016 年以降 三井物産セキュアディレクション（株）プリンシパルコンサルタント 【東京都庁での実績】 東京都において、開発経費または年間運用経費が 1 億円以上の全庁基幹システム及び局所管の基幹システムに対して、情報システムの現状評価を行いながら「業務・情報システム最適化計画」を策定し推進役として勤めました。東京都の最適化計画は、各局の情報システムの統合等による効果を生み出しております。 また、システム評価をおこなうためのシステムアセスメント制度により、自治体で利用する基幹システムを中心に、病院（電子カルテ）や学校の ICT 化等幅広い評価と助言を行ってきました。 【主な資格】 PMP、中小企業診断士、など	
地域情報化の 専門分野・技術	【プロジェクト支援】 PMO（工程管理・調達支援）、予算査定支援、事業評価支援、自治体DX、セキュリティ、など	

		【講師】 プロジェクトマネジメント、最適化計画策定、情報システム調達、ベンダー・マネジメント、業務改革、など
専門分野		A I 活用 生成A I 活用 シェアリングエコノミー 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 人材（D X 推進のための機運の醸成） 人材（D X に関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） 自治体システムの標準化・共通化 行政手続オンライン化 自治体セキュリティ 自治体システム調達/地域情報プラットフォーム ネットワークインフラ（W i - F i / L P W A / 光ネットワーク） デジタルデバイド対策 5 G マイナンバー マイキープラットフォーム 教育情報化/情報教育 デジタルアーカイブ/図書館 働き方 子育て テレワーク R P A 導入 医療・介護・健康 農林水産業 地域ビジネス スタートアップ支援（起業支援） 観光 個人情報保護 スマートシティ ICT 活用広報 プロジェクトマネジメント支援 その他
自治体向けメッセージ		自治体D Xが始まりましたが、先進的に取り組んでいる自治体が誕生している一方で、体制が変わらず仕事だけ増えている自治体もあるのではないかと思います。地域情報化アドバイザーとしては短期間で有益な支援を行うことが求められているところ、支援する自治体の皆様にとってメリハリがあり実効性のある支援を行いたいと心がけています。お気軽にご依頼ください。
関連サイト		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	【近年の主な案件】 << P M O 支援 >> 「官公庁人事給与システム導入（P M O）支援」 「官公庁 I T 調達に関する P M O 支援」 「官公庁見積精査支援」、「予算要求評価支援」 「官公庁システム導入工程管理（P M O）支援」 「県庁 I T 調達アウトソーシング外部委員」 「自治体D Xサポート業務 アドバイザー」 「ビジネスアナリシス研修講師」 「見積精査研修講師」 「プロジェクトマネジメント研修講師」、など
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	平成 16 年 市町村合併対応に伴う情報システム設計書評価 平成 16 年～18 年 総務省電子政府構築支援スタッフ 平成 17 年 市役所情報システム中長期ビジョン策定支援及び予算査定 平成 18 年 県人事給与システム最適化計画策定支援及び調査 平成 19 年～24 年 東京都最適化計画策定等 平成 24 年～25 年 県 ICTBCP（業務継続計画）策定支援及び訓練 平成 24 年～25 年 町村会 ICTBCP（業務継続計画）策定支援 平成 25 年 県サーバ統合基盤調達支援業務 平成 26 年 町村会 マイナンバー（番号制度）推進事業 令和元年以降 宮崎県 I T 調達支援のアウトソーシング 外部アドバイザー 令和 4 年度 宮崎県D Xサポート業務 アドバイザー